

新年のごあいさつ



甲佐町長
か い こ お し
甲斐 高士

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、それぞれの家庭で輝かしい良き新年をお迎えになられたことと思い謹んでお慶び申し上げます。また、日ごろから町行政に対して温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年9月から、甲佐町長としての重責を担うこととなり、改めてその職責の重さを強く感じているところです。今後とも、町民の皆さまから寄せられた期待に応えるべく、強い信念と情熱をもって、職員と共に力を合わせ、一緒になって汗をかき「甲佐町の活力に満ちた未来を築く」という大命題に向け、「誠実・チャレンジ・甲佐愛」を信念に政策の実現に全力を尽くす所存であります。

さて、昨年5月には新型コロナウイルスが5類に引き下げられ、本町のイベントである、あゆまつりや産業文化祭におきましても、昔のにぎわいが戻ってきたように感じます。今後も町内のイベントの充実はもちろん、定住促進に向けた取り組みを強化し、誰もが住みたいと思えるまちづくりを目指し、努めてまいります。今後とも、ご指導とご支援をよろしく願います。

結びに本年が町民の皆さまにとって、より良い年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



甲佐町議会議長
みやもと しゅうじ
宮本 修治

明けましておめでとうございます。

令和6年の年頭にあたり甲佐町議会を代表し、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、新たな期待と希望をもって、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から町議会に對しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年2月に本町議会議員の一般選挙が行われ、3月からは11人の議員により、町民の皆様への負託に応えられるよう、新たな気持ちをもって議会運営を行っております。

また、昨年9月には甲斐町長が就任され、新たな町政がスタートいたしました。議会といたしましては甲斐町政のもと、人口減少、超高齢社会になるなか、コロナ禍からの需要回復とウクライナ情勢がもたらした物価上昇などのさまざまな課題に対し、町民の皆様への代表であることを強く自覚し、町民の皆様の声に耳を傾け、町民の皆様が安心して日々をお過ごしいただけますよう努めてまいります。

今後とも、ご指導とご支援をよろしく願います。町民の皆様にとりまして、実り多き年でありますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



甲佐町教育長
たのうえ ひろき
田上 浩輝

明けましておめでとうございます。

謹んで新春のごあいさつを申し上げます。日ごろから教育やスポーツ、芸術文化の振興、文化財保護など本町教育行政に温かいご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

令和6年はどんな年になるのでしょうか。2年近く続くロシアによるウクライナ侵攻に加え、イスラエルとハマスの戦闘も勃発しました。昨年5月には感染症法上、5類に引き下げられアフターコロナ時代となりましたが、戻ってきた従来の諸活動は持続可能な形に「改善」が施されています。教育も変化への対応が必要です。

学校教育では、小中一貫して、たくましい体、豊かな心を基盤とした確かな学力を育む支援をします。現在各校の授業で児童生徒は、ICTを主体的に活用し学びを深めています。本年もICT活用を学力向上の中核として取り組みます。社会教育、社会体育関係では、特に陣ノ内城跡の保存活用計画の進展と熊本甲佐総合運動公園の利活用の促進を重点課題に取り組みます。

子どもたちの学びと町民の生涯教育を支え、豊かな地域文化と文化財などを大切に守り育み、「甲佐岳の如く志高く、緑川の如く勢いと潤いのある甲佐の教育」が進むことを祈念しながら、年頭のごあいさつといたします。